

# 日本史

## I

ア 阿衡

イ 橘広相

ウ 時平

エ 清涼殿

オ 醍醐(出題ミスで、問題文中の別の所に、答えを書いてしまっておりました。実際の模試では、この問題は不問としました。)

カ 寛平御遺誠

キ 仁和

ク 大宰員外帥(「大宰権帥」も可。「帥」の漢字に注意。「師」ではない)

問

(1) 阿保親王

(2) 三善清行

(3) 寛平の治

(4) 巨勢野足

(5) 嵯峨天皇

(6) 昌泰の変

## II

① ア 承平天慶(「天慶」でも可)

イ 藤原秀郷(「俵藤太」でも可)

ウ 小野好古

② エ 保元

オ 崇徳

③ カ 信西(「藤原通憲」も可)

キ 伊豆

ク 北条時政

④ ケ 北条義時

コ 土御門

サ 仲恭

- ⑤ シ 後深草  
ス 文保
- ⑥ セ 後宇多  
ソ 正中  
タ 光厳
- ⑦ チ 新田義貞  
ツ 北条高時  
テ 名和長年
- ⑧ ト 北条時行  
ナ 楠木正成
- ⑨ ニ 1392  
ヌ 後小松

## 問

- (1) 陸奥守・源頼義と陸奥の有力者・安倍氏の争いである前九年合戦で、出羽の清原氏は源氏側に加勢し、安倍氏を滅亡させ東北全域を支配することとなった。そして清原氏の内部争いである後三年合戦では、源義家が清原清衡に加勢し、清衡が勝利した。清衡は藤原氏に改称し、奥州藤原氏が平泉を拠点に発展していった。清衡は中尊寺金色堂を、基衡は毛越寺を、秀衡は無量光院を建立し、文化的にも栄華を極めた。ところが泰衡の代で源頼朝に滅ぼされた。
- (2) 朝鮮が日本に対し倭寇の取り締まりを求め、これに足利義満が応じて日朝貿易が開始された。日本は主に、木綿や高麗版大蔵経、蘇木などを輸入し、銅や南海産の香料などを輸出した。朝鮮が対馬を襲撃した応永の外寇により、貿易は一時中断された。朝鮮は対馬の宗氏と癸亥約条を結び、日本船の入港を三浦に限定し、倭館を設立した。このような貿易統制強化に反発した倭館の日本人商人らが三浦の乱を起こし、日朝貿易は衰退した。

## Ⅲ

問1 1.有馬 2.松倉 3.小西 4.寺沢 5.原

問2 益田時貞

問3 岡本大八事件

問4 将軍.徳川家光 大老.土井利勝、酒井忠勝(大老を答える問題について、出題ミスで、大老が置かれたのはこの翌年のことでした。実際の模試では、この問題の大老を答えるものは不問としました。)

問5 当時オランダはポルトガルと東アジアの貿易をめぐり争っており、ポルトガルと同じカ

トリックの一揆勢を排除しつつ幕府に取り入り対日本貿易を独占しようとしていた。

#### IV

問

- (1) 木戸孝允
- (2) ア 会議  
イ 公論
- (3) 攘夷運動
- (4) 国際法
- (5) 闇市
- (6) 復員や引揚げによる人口増加や、軍需工場の閉鎖のため。
- (7) 現御神
- (8) 八紘一宇
- (9) 幣原喜重郎
- (10) 山縣有朋（「縣」は「県」でも可）
- (11) 小林一三